



1 サーバの準備

以下の内容にしたがって、導入作業をお願いします。

項目	内容
CPU	Intel Core2 Duo 1.80GHz
メモリ	2GB
HDD	100GB
OS	CentOS 5 (32bit/64bit)
IPアドレス数	4
NIC	100Mbps

環境には以下のような条件があります。

- ・100Mbps以上の外部インターネット接続が利用可能であること
- ・サーバはOSインストール初期状態で、不要なサービスは稼動していないこと
- ・root権限が使用できること
- ・selinuxが無効になっていること
- ・ファイアウォールを使用している場合、以下ポートが利用可能であること
25、80、8182、10025ポート
- ・IPアドレスに逆引き設定が行われていること
- ・サーバから参照するDNSサーバーがあること(2つ以上推奨)
- ・MACアドレスを参照できること(仮想サーバ不可)
- ・データ保存のため、以下のディレクトリを使用 (ディスク容量を確保ください)

/usr/local/bmail	: ブレインエンジンプログラム(SMTP/SEND) 配信ログファイル
/home/blaynengine	: 管理画面コンテンツ 管理画面プログラム 配信ログファイル(管理画面用) アクセスログ
/var/mail/tmp	: メールキュー格納

- ・IPアドレス数について

4アドレス以上を推奨しています。

適切な数値は、配信数やエラーメール等に依存します。

詳しくは弊社サポートまでご相談ください。

2 プログラムインストール

事前にMACアドレスをお伺いし、弊社にてライセンスファイルを発行します。
弊社サポートより、下記をご提供いたします。

- ・ブレインエンジンインストーラ
- ・ブレインエンジンマニュアル(インストール/システム/リリースート)
- ・ライセンスファイル

マニュアルにしたがってインストールを行ってください。

インストールが難しい場合は弊社にて代行作業を承っております。

SSHでのリモート接続による作業となるため、弊社IPアドレス「61.45.192.237」からの接続を許可してください。

3 DNS設定 (TXTレコード)

メール配信をご利用いただく前に、SPF(TXT)レコードの設定をお願いしております。

携帯キャリアが実装している『送信ドメイン認証』に対応するためです。

設定いただけない場合、メール不達や遅延が発生いたします。

以下ドメインに対して設定をお願いいたします。

▼SPF記述対象ドメイン

- ・エンベロープFrom(MAIL FROM)
- ・ヘッダFrom(差出人)

▼TXTレコード記述内容

[対象ドメイン] text "v=spf1 ip4:[IP2] ip4:[IP3] ip4:[IP4] ip4:[IP5] ~all"

[対象ドメイン] : SPF記述対象ドメイン

[IP2]~[IP5] : メール配信に利用するIPアドレス

例

```
example1.blaynengine.jp text "v=spf1 ip4:123.456.789.101
```

```
ip4:123.456.789.102 ip4:123.456.789.103 ip4:123.456.789.104 ~all"
```

記述方法はサーバによって異なります。ご不明の場合はサポートさせていただきます。

4 SMTP接続テスト

ブレインエンジンサーバへ接続し、配信確認をおこなっていただきます。
ブレインエンジンはSMTPコマンドで動作します。独自のプロトコルは使用しません。

▼ telnetの接続テスト

- (1) お客様システムにログイン
- (2) お客様システムからtelnetでブレインエンジンのIPアドレス[IP2]の10025番ポートに接続

```
# telnet [IP2] 10025 [Enter]
```

以下応答例

```
-----
Trying [IP2]...
Connected to ([IP2]).
Escape character is '^'.
220 [IP2] SMTP Server (The Hierophant 1.4.5) ready
-----
```

ステータス220が返ってくればOK

- (3) SMTPプロトコルでメールを送信


```
HELO localhost [Enter]
MAIL FROM: <Return-Pathのアドレスを入力> [Enter]
RCPT TO: <送信先のアドレスを入力> [Enter]
DATA [Enter]
test mail. [Enter]
. [Enter]
quit [Enter]
```

<接続テスト例>

[IP2]=192.168.123.1の場合

```
-----
# telnet 192.168.123.1 10025 [Enter]
```

```
Trying 192.168.123.1...
Connected to example2.blaynengine.jp (192.168.123.1).
220 192.168.123.1 SMTP Server (The Hierophant 1.4.5) ready
HELO localhost [Enter]
250 127.0.0.1 Hello localhost (example1.blaynengine.jp [192.168.123.2])
MAIL FROM: <test@blayn.co.jp> [Enter]
250 Sender <test@blayn.co.jp> OK
RCPT TO: <example@example.com> [Enter]
250 Recipient <example@example.com> OK
DATA [Enter]
354 Ok Send data ending with <CRLF>.<CRLF>
```

```
test mail. [Enter]
```

```
. [Enter]
250 Message received
quit [Enter]
221 192.168.123.1 Service closing transmission channel
Connection closed by foreign host.
#
-----
```

接続テストにて、「RCPT TO」で指定したメールアドレス宛に配信が行われます。
正常に受信を行えるかご確認ください。

5 お客様システム設定変更

SMTP接続テスト完了後、お客様システムの設定変更を行ってください。

- ・SMTP接続先IPアドレス：ブレインエンジンサーバのIPアドレス([IP2])
- ・接続先ポート番号：ブレインエンジン使用ポート(デフォルト:10025)

お客様システムの設定箇所は、実装方法(開発言語、使用ライブラリ等)に依存します。
メール配信設定の内容をご確認ください。

■ ご注意点

ブレインエンジンで円滑な配信を行うため、運用上以下の項目をご確認ください。

キャリアの配信制限を招く要因

- (1) サイズが大きいメールを配信すること
- (2) 規制に該当するURLをメール本文に記述すること
- (3) エラーメールが全体の「5%」を超える配信を行うこと

お客様システムからコネクション不可となる要因

ブレインエンジンからコネクションの切断は行いません。お客様システムからの切断を行わない場合は、上限数に達してコネクション不可となります。
お客様システムからの切断が難しい場合は、ご相談ください。